

# Catccha

2024 | Catccha Vol.01

HIBISHIN GROUP × THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU × COMPANIES IN KITAKYUSHU

経営者に学ぶ、学生インタビュー

(株)鶴元製作所 鶴元 清一郎さん

(株)久兵衛 林 和久さん

学生が選ぶ!おすすめのスイーツ

天然酵母のクロワッサン 三日月屋 若松店

小倉フルーツ旬菓 すず蘭

黒崎商店街ぶら!

黒崎商店街のお店で選ぶ コーディネート特集!

(株)カトレア 本店 / (有)タマル

学生達の編集後記&421Lab.紹介

福岡ひびき信用金庫HPで

WEB版配信中!



(左) 藤島 直子さん  
(中央) 理事長 井倉 哲  
(右) 藤島 正志さん

撮影場所: 精肉店 和牛藤島

当金庫は地域の皆さんに支えられ、おかげさまで令和6年1月15日に創立100周年を迎えました。この当金庫にとって記念すべき年に、地域情報誌「Catccha」を創刊する運びとなりました。本誌の特徴は、大学生から見た「北九州」です。大学生の目線から北九州の街や人を見ることで、地域の魅力の再確認や、再発見が生まれることを期待しています。創刊にあたっては、北九州市立大学421Lab.様にご協力いただきました。ぜひお楽しみください。

さて、今回の本誌創刊にあたり、一組のご夫婦を紹介したいと思います。

50年近く八幡西区で精肉業を営むご夫婦です。40年前私が信用金庫に勤め、最初に担当させていただいた、私にとっての「創刊号」とでもいうべきお二人です。

「あのね、営業マンでいちばん大切なのはねお客様から頼まれごとをされた時に、特に本

業(預金・融資)以外でものを頼まれた時に、どれだけ一生懸命対応出来るかよ それで営業マンの価値が決まるんよ」と最初に教えていただきました。

駆け出しの右も左もわからない私にとって最初は「?」でしたが、日を追うごとにこの言葉の持つ深さに気づかされました。何より周りの先輩渉外方が誰に言われるともなく実践している姿を多く見ました。

現在、金融業界では、非金融サービスに力を入れることが常識となっています。事業承継M&A各種コンサルティング等多岐にわたります。情報誌を通じて地元大学生と地域の経営者を繋げ地元の魅力を発信することもその一つなのかもしれません。

色々書きましたが、何はともあれ、一度「藤島精肉店」のローストビーフをご賞味ください。絶品!です。

井倉眞

7代目  
理事長  
福岡ひびき信用金庫

# Catchcha

【 き ゃ っ ち ゃ 】

## 01 巻頭挨拶

福岡ひびき信用金庫7代目理事長が語る  
これから北九州を盛り上げていく世代である大学生たちへの期待と  
自身の営業マンとしての歩みを支えた顧客夫婦からの言葉とは

## 03 専門家の目線

「防災」研究をする中で見えてくる非常時に備える食料への考え方や  
今の時代だからこそ地域の繋がりを重要視した「連絡網」を用いるモデル地域  
北九州市立大学准教授の村江史年が“防災時の情報”について考える

## 05 経営者に学ぶ、学生インタビュー

株式会社 鶴元製作所  
株式会社 久兵衛

学生が地元経営者をインタビューすることで  
地域で輝く企業に目を向けながら思考を深め  
北九州の魅力を再確認するプロジェクト

## 09 学生たちが選ぶ!おすすめのスイーツ

「身近だけどちょっと贅沢」そんな街スイーツを学生たちが実食レポート  
全ての世代の人に食べて欲しい  
SNSにのせたくなる!かわいいスイーツをキャッチ!

## 11 商店街コーデ～黒崎商店街～

普段は足を運ぶことに躊躇するような高品質な商品を  
取り扱うお店に学生たちも緊張気味  
大人なアイテムを手に取り鏡を見ると  
今の自分たちでも取り入れたくなるアイテムが多く  
最後に学生たちが選んだおすすめアイテムを紹介



## 13 学生がゆく、街ブラ～黒崎商店街～

今まで通り過ぎていた大人の雰囲気がある黒崎商店街  
歩けば歩くほど今まで見落としていた街の魅力に引き込まれ  
これからは私たちの世代の街に変わるかも!?

## 15 学生感想&ラボ活動紹介

初の撮影や取材を通して  
感じた思いをそれぞれがつづる

## 17 福岡ひびき経営者賞 ひびしん俳句大賞

第29回 福岡ひびき経営者賞 受賞者紹介  
第16回 ひびしん俳句大賞 受賞者紹介

## 18 テレビ贈呈式(100周年記念事業) Hibiki Vision Project 始動



# 421 Lab.

北九州市立大学 地域共生教育センター  
Regional Symbiosis Education Center

北九州市立大学准教授

村江 史年

大学院を修了後、公益財団法人での勤務を経て2015年より北九州市立大学に着任。  
2022年より現職として奉職。

## 専門家の目線

Fumitoshi Murae Column

## 1. 自己紹介

北九州市立大学で教員をしています、村江史年と申します。私の専門は教育学で主に「防災教育」や「環境教育」について研究をしています。机に向かって本やパソコンと睨めつこといった研究スタイルではなく、市民センターや町内会に赴き地域住民の人と一緒になって地域独自の防災計画を考えたり、小学生や中学生を対象とした防災学習のカリキュラムを学校の先生と一緒に考えたり、国内外の被災地に赴き復旧・復興活動に携わったりと、フィールドワークに重点を当てた研究を行っています。

今回は読者の皆さんに「防災」について考えてほしいことを3つお伝えします。

## 2. 災害対策は分けて考えよう

毎年のように日本各地で自然災害による被害が発生しています。自然災害といつても地震もあれば大雨や台風など色々な種類があります。それぞれの種類ごとに考えておくことが理想ですが、まずは災害の特性を理解して大きく2つに分けて対策を立てるといいと思います。

まず、気象災害についてです。台風や大雨といった空が原因で起ころる災害には必ずと言っていいほど、何かしらの「きざし」が存在します。例えば、ニュース等で天気予報を確認すれば、台風の進路が分かつたり、大雨になる曜日が分かつたりするといったように、災害に繋がる「きざし」を読み取ることができます。そのため、こうした情報を早めにキャッチして、安全な場所に避難をすることが重要になります。また、情報収集という側面から考えると、ご近所さん同士で「台風が来るから気をつけようね。」などと事前の声かけが有効なのも気象災害の特徴です。

次に地震に代表される地象災害です。地象災害には、気象災害とは異なり、いつどこで起ころるといった「きざし」を読み取ることができません。だからこそ、起きた瞬間に頭を覆って机の下に隠れるといった咄嗟の行動が重

要になってしまいます。命を守るために、タンスを固定したり、家中を整理したりといった日頃からの備えが重要になります。

## 3. フェーズフリーという考え方

これまでには賞味期限が5年もつパンとかアルファ化米といった非常食を備えておくことが大切だと言われてきましたが、それらに加えて最近では「フェーズフリー」といった考え方も大切だと言われています。日頃からよく食べる食品の中には、例えば「魚肉ソーセージ」や「ドライフルーツ」など保存が効くものもあると思います。そうした食材を使い切ったら買い足すことで、常に一定量の備蓄が家にストックされている状態をつくる事が大切です。災害時だけのためにストックをするのではなく、日頃から食べ慣れている食材がいざという時のストックにもなるといった意識をもつことが重要です。ぜひ、日頃から食べている食材を見返してみてください。

## 4. 黒崎中央校区の先進的な取組

その他にも、校区で開催する運動会と防災を掛け合わせるといった取組も行っています。例えば、借り物競争で扱う備品を防災グッズにしたり、水消火器を使ったりレーをしたりと運動会とは一見すると関係のない行事に防災を取り入れる事で住民全体への防災意識の醸成を行っています。こうした取組の事を「ながら防災」と言います。地域の中で防災について考えるというと、町内会長さんや防犯防災委員さんなどの決まった人だけが取組がちになります。しかし、災害や防災は誰にとっても共通のリスクなので、みんなで考えていくことが大切です。そうした場合に、多くの人が集まる運動会をこうした契機としている所は流石だと思います。

▼黒崎中央校区での運動会のパンフレット



経営者に学ぶ  
学生インタビュー



## interviewer

(左) 北九州市立大学 経済学部  
芝田 伊吹さん  
(中央) 北九州市立大学 経済学部  
樋口 瑞雅さん

株式会社 鶴元製作所  
代表取締役社長

## 鶴元 清一郎 (右)

## Profile

1964年3月生まれ/北九州市小倉北区出身  
1985年 大阪芸術大学 芸術学部 デザイン学科卒業  
建築設計事務所勤務を経て  
1988年 鶴元製作所入社  
現場勤務、工場勤務、専務取締役を経て  
2010年 代表取締役に就任

# 設計、加工、塗装、 組立まで一貫対応。

「Small is BEST」スタッフ全員が、モノづくりのエキスパートとして最大より最高のモノづくり集団を目指し、お客様の北九州工場としなくてはならないパートナーとなりますよう日々努力精進して参ります。

## Q 御社のこれまでの歴史と現在の事業内容について教えてください。

1962年に板金工事店として先代である父親が起業しました。しかし、工事業が故に閑散期や繁忙期が片寄るのに加え、悪天候等による仕事量の増減にも対応すべく、1970年に従来の業務に加え製造業に参入しました。1985年、設計・加工・塗装・組立までの一貫生産体制の確立と、生産物流環境改善の為現在の工業団地へ移転しました。創業から61年間、製缶板金という原点は変えず、現在は「環境・安全・省力化装置の製造を通し、人に優しい環境づくりを提供する」をスローガンに事業活動を行っております。

## Q 御社の強みについて教えてください。

部品や一部分の製作だけでなく、最終製品づくりにこだわっています。その為に、開発・設計・加工・組立・出荷まで一貫生産を自社で全て行っています。一般的にメーカーの協力工場は、製品の一部分製作が多数を占める事から、先方の経営環境、受注量や納期が変動し経営が安定しないことが多々あります。その為、弊社は設計段階から関わらせて頂き、部品加工だけではなく、製品のOEM生産を軸とした一貫生産体制の構築が強みです。

## Q 会社を経営する上で大事にされていることを教えてください。

人材は会社の大切な財産です。「人財」です。

機械化・デジタル化不可避な時代ですが、人の成長こそが会社の成長と捉え、大事に育てることを一番に考えています。その為、人事評価シートを作成し、社員ごとの目標や自己評価、評価者による査定を行い、経営側との個別面談会で、双方の評価・確認を行ったうえで、次年度の給与額を決定しております。また社員家族の進学や節目には御祝い金を出すなど、家族の理解も大切に考えております。

同じ方向に向かい、それぞれの目標設定を明確にし、やりがい・環境・報酬のバランスを確立することこそが経営する上で大事なことと思っております。

## Q 大企業と比較した時、中小企業の強みはどのようなものでしょうか？

社員数・資本金・出資額・福利厚生・休暇制度・社会的信託・世間体等、大企業のメリットが大きいのは事実です。(ベンチャー・起業等、海外はまた思考が違うように感じますが)我々中小企業は大手に比べ充実度は敵いませんが、幅広い業務に携われる、地元密着、人間関係がより近い等が強みと考えます。大企業向き、中小企業向き、それぞれタイプがあるかと思いますが、大小ではなく、良い企業であることが肝心だと思います。

## Q 今回のインタビューはどのような思いで引き受けましたか。

関門コンソーシアム、ひびきのキャンパス各校の依頼で、インターンシップや講演を依頼されることがあります。ビジネスでも全く同じことですが、大切なことは事前の「準備」です。都度見合うパワーポイントや資料を見直したり、工場の5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の再確認が改めて行われます。今回のようなインタビュー、工場見学や加工体験を受け入れることで、社員が外部の声を直接聞く機会にもなり、仕事に対する意識が変わるべきとなっています。引き受けることは正直大変ではありますが、私も含め自社が整うということに大きな意義があると考えております。



## Q 休みの時は、どのように過ごしていますか。

趣味であるゴルフをしています。健康維持のためだけではなく、様々な方との人脈づくり、情報交換の場としての側面もあります。日曜日については、罪滅ぼしの日に設定し、基本何も予定をいれず家事に勤しんでおります。

## Q 学生へのメッセージをお願いします。

豊かさの意味が今と昔では大きく変化しているように感じます。

私世代は、「家・車・時計・等」「もの」に対する豊かさでした。息子世代をみると、繋がる等の見えない人間関係「人財」の豊かさを重視しているように感じます。持続可能な未来環境社会が謳われる昨今、良い傾向と考えます。大学生活というのは、社会に出るまでの猶予期間であるとも言えます。卒業し一旦社会へ出ると、選ばれるか選ばれないかの厳しい世界に変わります。限られた貴重な時間を、授業だけで終わらせるだけではなく、部活動・サークル・インターネット・ボランティア活動・留学・資格取得等、様々なことに挑戦し、スキルを身に着けて下さい。

間もなく社会に出る皆さん、よくよく考えて、身体と頭と心に汗かかずして得るものは無しです。しっかりと「準備」して、「豊か」に過ごしていただきたいのです。



本社工場

〒800-0211

福岡県北九州市小倉南区新曾根1-8

TEL 093-473-1922

FAX 093-473-3647

経営者に学ぶ  
学生インタビュー



## interviewer

(左) 北九州市立大学 経済学部  
宮成 結希さん  
(中央) 北九州市立大学 経済学部  
青井 陽彦さん

株式会社 久兵衛  
代表取締役

林 和久 (右)

## Profile

1962年6月生まれ/遠賀郡芦屋町 出身  
1985年 東洋大学 法学部卒業  
2015年 北九州市立大学地域創生学群卒業  
大手百貨店勤務を経て  
2001年 うどん店 津田屋官兵衛へ入門  
2007年「うどん家久兵衛」を開店し  
現在「天ぷら八兵衛」「こがね食堂七兵衛」「こがねカレー」を含む4店舗を経営

# 津田屋流

豊前裏打会で

追求した究極の  
「麺」と「出汁」。

その日の麺はその日の朝に一本一本丹念に打ち、出汁は厳選されたラウス昆布や本ガツオを使用しております。また、スタッフはお客様を笑顔ときめ細やかなサービスでお迎えし、お客様から暖かい笑みが生まれ、またご来店いただけるように愛情込めてご対応しております。

Q

## 御社のこれまでの歴史と現在の事業内容について教えてください。

うどんの師から学んだ技術を活かして、この店を開きました。現在は天ぷら屋や食堂など、お客様のニーズに合わせて店舗を広げています。飲食業をメインに取り組んでいますが決して美味しいものを作ることだけが最終目標というわけではありません。これから事業は、食に限らずお客様が集まつてくるような居場所づくりを目指し、この地域の価値を上げていく方法を考えています。

Q

## 御社の強みを教えてください。

久兵衛の強みは、やはり味です。当店は豊前裏打会に認定されたお店として頑張っています。豊前裏打会とは、花道や茶道に表千家裏千家と流派があるように、通常のうどんの製法を「表」に例え、津田屋官兵衛の大将が流派として打ち出したのが豊前裏打会です。同店で修行して学んだ技術が久兵衛のうどんの美味しさの秘訣になっています。



Q

## 大企業と比較した時、中小企業の強みはどのようなものでしようか？

大企業にはできない人材育成ができることが強みだと考えています。弊社では、自分の好きなように考えて働くことができる環境を整えています。柔軟な接客やお客様に感動を与える接客を大事にするため、あえて接客などのマニュアル化をしていません。

Q

## 会社として挑戦したいこと、伸ばしていきたいところはなんですか？

会社として挑戦したいこと、伸ばしていきたいところは、気軽に多くの人が集まる場所をつくることです。私は北九州市立大学でまちづくりについて学びました。行政の支援を受けて民間が事業を行うのではなく、民間主導で事業を行っていくことで商店街を盛り上げていけるような仕組みを作りたいと考えています。

Q

## 社長のこだわりについて、教えてください。

「人」と「サービス」を一番大事にしています。経営者自ら玄関に立ち、「いらっしゃいませ」から始まる接客を重視しています。

私はもともと百貨店で働いていたこともあり、そこで身についた接客の技術を強みとして活かしています。キーワードは「心地よい裏切り」です。お店の雰囲気も接客も良い意味でお客様の想像を少し裏切ります。店内をよく観察し、椅子子や杖をついているお客様を見かけると気遣いを忘れないようにしています。

Q

## 学生へのメッセージをお願いします。

物事は違う角度から見ると全く別のものに見えることもあります。物事を多角的に見る力をつけることが大事だと考えています。また、本は読むべきです。昔のことを知るためにも歴史書のようなものだけではなく、当時の庶民の方が親しんだ書物を読むことがおすすめです。



本社店舗

〒802-0071

福岡県北九州市小倉北区黄金1-2-1

TEL・FAX 093-923-8088

## Kitakyu Sweets Shop

学生たちが選ぶ！おすすめの

ス  
イ  
ー  
ツ

SNSにのせたくなる！かわいいスイーツをキャッチ！



• MIKADUKIYA •



▲美味しいスイーツ商品を選ぶ学生たちの顔もほころびます。



天然酵母のクロワッサン  
三日月屋 若松店

北九州市若松区本町1-13-15  
☎093-771-7979  
◆営業時間／9:30～19:00  
◆定休日／不定休  
(1月1・2日は休業いたします)  
<http://www.mikadukiya.com>

## 天然酵母のクロワッサン 三日月屋 若松店

若松海岸通りの石炭会館1階に店舗を構えるのが三日月屋若松店で、いつも順番待ちのお客さんが海岸通りを賑わせています。平成17年7月の創業以来若松で誕生した天然酵母にこだわったクロワッサンは一つ一つ熟練の職人がハンドメイドで作り上げ、具材も季節の果物など、厳選された素材を使用し、北九州を代表するブランドです。クロワッサンは多くの芸能人も紹介する逸品で、ブレーン、メープル、チョコ、チーズ、よもぎ、きなこ、アップルなど全13種とラインナップ豊富でお土産にも喜ばれること間違いありません。冷凍クロワッサンもあり、解凍後はオーブントースターで温めれば、いつでも「パリッ」と中は「モッチリ」とした三日月屋のクロワッサンが味わえます。

＼海を見ながらサンデーを食べられるのは若松店だけ！／



若松店では定番のクロワッサンだけでなく、ラスクが乗った「三日月屋特製濃厚ソフトクリーム」やチョコバナナサンデー、白玉入りぜんざい等の甘味メニューもあり、海を望めるカウンター席で味わってみるのもおすすめです。



• SUZURAN •

▶お店の方におすすめを伺いながら商品を選びました。店員さんのおすすめはフルーツ串。たくさんある美味しそうな商品に学生たちも嬉しそうに悩んでいました。



小倉フルーツ旬菓  
すず蘭

小倉北区京町1丁目4-21出雲ビル1階  
☎080-9028-8057  
◆営業時間／10:30～19:00  
※ソフトクリームは18:30まで  
◆夜アイス／毎週金・土 ◆定休日／なし  
※お電話でのご予約承ります



※表示価格は2023年9月11日現在の情報です。商品・価格等は変更となっている場合がございます。

フルーツ大福・フルーツ串・ソフトクリームのお店

小倉フルーツ旬菓 すず蘭

『小倉フルーツ旬菓すず蘭(しゅんかすずらん)』は2022年7月28日にオープン。お店を代表する和のフルーツ大福は季節の新鮮なフルーツを丸ごと使用、北海道産大ら亡100%の白餡で包んでいます。求肥は高級羽二重粉を使用しており、柔らかくほんのりと甘い仕上がりは絶品。押しのいちご大福は、酸味のあるいちごと白餡の優しい甘さの組み合わせが大好評。美しい果物の断面も楽しめます。フルーツ串は新鮮ないちごとシャインマスカットなどを丁寧に串にさしトッピングなどと一緒に提供されます。甘くて瑞々しいフルーツをそのまま味わえるおススメ商品です。最近では、抹茶、ちご大福といちごグラウニー串が、北九州市で行われた将棋の「竜王戦」勝負スイーツのメニューで採用され、さらに、対局時のおやつとして棋士の方から選ばれたそうです。

他にもたくさんのおススメ商品がありますので、ご来店の上ぜひご賞味ください。



旬の果物から人気の果物を楽しめて人気のフルーツ串は小倉の街での食べ歩きにもピッタリ。食べ終わった後は「恋みくじ」を見ながら、友人やパートナーの方との会話を楽しんでみてはいかがですか。

# \黒崎商店街のお店で選ぶ/ コーディネート特集!

今回の取材では株式会社カトレア様と有限会社タマル様にご協力いただきました。



黒崎商店街に本店を構える、株式会社カトレア様。

メンズ・レディスバッグ各種を取り扱っています。フォーマルからカジュアル、トラベル用品、財布まで幅広いラインアップが特徴です。

今回は学生たちに気になる商品を選んでもらいました。老若男女問わず長く使える革製品の数々に学生たちもとても楽しそうでした。季節ごとに変化する、店内のディスプレイにも注目です。撮影の際に使用した大きなトランクはカトレア様の蔵を整理した時に出てきたものなのだそう。アンティークな雰囲気がお店の商品にもピッタリでした。



cattleya sacs  
本店 黒崎商店街内 カムズ一番街通り  
福岡県北九州市八幡西区黒崎2-7-1  
(指定駐車場あり - 矢掛屋パーキング)  
☎093-631-2233  
◆営業時間／10:30～19:30

バッグや財布など革小物が充実の店内に目移り！



## 現代仕様!? 着付けを簡単にした着物を着用しました!

主にオートクチュール（注文服）を取り扱っていらっしゃるタマル様。今回は着付けを簡単にできるように仕立てた着物を着用しました。草履ではなく靴でも着られるカジュアルなアームの着物や、珍しい総レースの着物、オーダーの靴、アンティークのバッグ。

シューズなどなど、店内には数多くの商品がディスプレイされていました。着用させていただいた男性用デニム着物（ステテコ・帯・草履一式込）は約22万円（消費税別）、女性用レース着物（長襦袢・帯・バッグなどの和小物一式込）約22万円（消費税別）。

女性用着物フォーマルタイプは約27万円（消費税別）。靴のオーダーは9万円（消費税別）など、オーダー製品に興味のある方に是非おすすめなお店。貴重な体験に学生たちもとても楽し

そうに着付けや撮影をしていました。



アンティークな趣の各種アクセサリーなども充実



**サロン・ド・タマル**  
福岡県北九州市八幡西区熊手2-1-11  
☎093-621-2462  
◆営業時間／11:00～19:00

**369タマルラボ**  
福岡県北九州市八幡西区黒崎5-5-22  
撥川こもれびテラス内



黒崎地区は、江戸時代に豊前小倉と長崎を結ぶ長崎街道の宿場町として整備され栄えた街です。明治24年、九州鉄道の開通に伴い黒崎駅が開業し、以後は八幡製鉄所を中心とした北九州工業地帯が誕生。人口も増加し、商業地域としても発展してきました。

黒崎商店街には地元で長く親しまれる店舗が多く、今なお人々に愛され続ける街です。



#### 4 くだものとやさいたかはし

季節のフルーツもりだくさん！フレッシュでとってもジューシー！



住 八幡西区黒崎 2 丁目 8-2  
☎ 093-287-1335

# 黒崎商店街

～街歩きラレ♪♪～

## 1 JR黒崎駅



これから始まる取材に  
緊張気味です。  
上手くできるかな…



## 2 カトレア



どんなコーデにしようかな…



沢山の上質なバッグが陳列されています。  
自分に合うバッグはどれだろう？



## 3 二代目珍々亭 まねしん坊



豚骨ラーメンは安定した美味しさ！ラーメンの種類が豊富！

お昼はラーメンをいただきました。豚骨ラーメンは濃厚で非常に美味しいかったです。



9

## サロン・ド・タマル

着物の着付け体験をすることができました。普段なかなか着ることができないため、貴重な体験になりました。



P12:

洋服のリメイクも!  
お洋服があふる

10

## 岡田宮

着物姿で参拝に行きました。岡田宮は静かで日当たりも良く遠くの皿倉山を見ることができました。あっという間でしたが、充実した最高の1日になりました!!



GOAL!!

8

## 369タマルラボ

様々な種類のミニチュア玩具が陳列されていて、大変興味を惹かれました。



おしゃれ♡

7

## コトブキッキン

おしゃれな内装で店内は雰囲気が良く、お酒が苦手な私でも大変飲みやすいカクテルでした。

イチオニー



[住] 八幡西区熊手1丁目1-30 ☎093-616-0396

6

## 洋菓子のカワグチ 黒崎店

陳列されているケーキは、どれも美味しいで選ぶのに時間がかかりました...  
マロンクリームをいただきましたが、優しい味わいで美味しいかったです。

マロンクリーム  
¥390ショコラーティン  
¥390

[住] 八幡西区熊手1丁目1-29 ☎093-642-2828

5

## モイスティー又 黒崎サロン

サロンで洗顔体験をしました。  
体験後は自分の肌が想像以上に白くなってビックリ!!



[住] 八幡西区黒崎2丁目9-18 ☎093-616-9081

# 編集後記

## 取材を終えて

Catccha -きやっちゃん-の初取材を終えた各学生たちの編集後記をまとめました。次回もぜひご期待ください！



### 経営者の方々と直接お話をさせていただきました貴重な経験となりました。樋口 瑞雅

今回の取材を通して、経営者の考え方を聞くことや貴重な体験を行うことができ、とても有意義な時間となりました。まず鶴元製作所様では金属加工を実際に見て、加工体験をさせていただきました。金属加工の様子を初めて見ましたが、一人ひとりの技術が非常に高く、感銘を受けました。次に、久兵衛様でうどんをいただきました。とても美味しかったです。その後、この二つの企業の社長様から話を伺いすことができました。企業について、経営に関すること、大学生へのアドバイス等を聞くことができ、今後起業しようと考えている自分にとって貴重な学びの機会となりました。

今回の取材では、あらためて北九州の魅力を知ることができ、とても有意義な時間でした。今回協力していただいた企業の皆様ありがとうございました。

### 初めてのフルーツ串は大満足の味でした!! 宮成 結希

取材の3日目は、すず蘭様でフルーツ串をいただきました。果物やスイーツは好きで普段から友達とお店に行くのですが、すず蘭様へ行くのは初めてでした。メニューもフルーツ串だけで5つもあり、他にもフルーツ大福やソフトクリームなどがあつて見ているだけで楽しかったです。いちごや旬のマスカットのフルーツ串は見た目もかわいく、食べても美味しかったです。



### 撮影を通して感じたこと 北川 妃奈美

黒崎商店街は、自分の地元の商店街より営業しているお店が多く栄えていると感じました。カトレア様では、普段買わないような上質な色や柄のバッグを身につけたり、じっくり見たりすることができました。とても種類が多く商品選びは迷いましたが、スタッフの方々のおかげで初めて見る生地やデザインを楽しみながら拝見し、自分や相手のコーディネートに合うものを選ぶことができました。まちあるきでは、お店を通じた地域の人々の繋がりに気づき、ブティックのタマル様では、難しい着付けを必要としない着物にとても感動しました。実際に着て写真を撮ったり、まちを歩いたりしましたが全く崩れせず過ごすことができ、また自分で簡単に洗濯できるということをお聞きし、着物を着るときの悩みが解決され、より着物を楽しめると感じました。すず蘭様では、初めてフルーツ串を食べました。フルーツ串には苺やマスカット、大福やショコラートが刺さっており、つい写真を撮りたくなるくらい可愛いフルーツ串でした。日頃はできないことをたくさん経験することができ、貴重な体験となりました。



### 愛される街、黒崎

芝田 伊吹

私は生まれも育ちも北九州ですが、今回のまちあるきで新たな魅力にたくさん気づくことができました。はじめはカトレア様でバッグを見に行きました。様々な素材や色のバッグがあり、自分が今まで持っていないようなバッグを沢山見ることができたので楽しかったです。次におすすめのラーメン屋さん「まねしん坊」に行きました。店内は地域の方が集まっていて和気あいあいとした雰囲気で、豚骨ラーメンは濃厚でとても美味しかったです。その後様々なお店でシェイクやレモネード、ケーキをいただき、どれもとっても美味しかったです。

ブティックのタマル様では、着物の着付けをしていただき、そのまま岡田宮へ行きました。

簡単に着付けができる着物があることや綺麗な神社があることを初めて知りました。美味しい食べ物や写真映えするようなスポットがたくさんあり、老若男女問わず楽しめる街だと思いました。また訪問したいです！

### 黒崎のまちあるきで、新たな魅力を発見 青井 陽彦

黒崎商店街では店内で果物から搾ったフルーツジュースを買って飲み歩き、珍しい美味しいケーキも食べました。また、皮脂汚れなどを洗うクレンジング、洗顔を体験させていただいた際は、洗顔後のいつもと違う肌感に非常に驚きました。

最後には、学生全員で普段着ることのない良い着物を着て黒崎の街を歩きました。普段利用することがあまりない商店街でしたが、貴重な体験ができる場所があることに気づくことができ、とても充実した楽しい時間を過ごすことができました。



### 様々な発見ができた 黒崎のまちあるき

田中 祥乃

今回の黒崎のまちあるきを通して、黒崎のさまざまな魅力ある場所について知ることができました。私自身、黒崎には一度訪れたことがあるくらいで黒崎がどのような場所かあまり知りませんでした。しかし、今回のまちあるきで黒崎には雑貨屋さんやカフェ、呉服店、飲食店、エステなど様々な種類のお店があることを知りました。普段体験できないような着物を着て黒崎の街を歩いたという体験はとてもよい思い出になりました。歴史ある老舗のお店と新しくできたお店があり黒崎という一つの場所で多くの雰囲を感じることができ楽しかったです。また友達と一緒に黒崎で魅力的なお店をさがしたいと思いました。





## 北九州市立大学 地域共生教育センター (421Lab.)について

北九州市立大学地域共生教育センター(通称:421Lab.(ヨンニイチ・ラボ))は、地域社会における実践活動を通じ次世代を担う人材の育成を目指すとともに、本学の地域貢献活動の一翼を担うことを目的に、2010年4月に設置されました。

421Lab.では、「環境保全」、「子どもの学習支援」、「国際交流」、「防犯・防災」など、様々な目的を持ったプロジェクトを公認しております。2023年現在では20プロジェクト、400人強の学生が活動しています。本活動では授業単位等が原則発生せず、学生は自主性、ボランティア精神を持って取り組んでいます。日々、北九州市内外で地域の課題解決を目指すにあたって、様々な視点から活動を行っています。

また、421Lab.の特徴として、各プロジェクトには必ず受入先があり、市役所や市民センター、NPO団体等、地域の多様な受け入れ担当機関と連携して学生たちが活動を行っています。

具体的なプロジェクトの紹介、日々の活動の様子については公式HP「421Lab. 北九州市立大学地域共生教育センター」(<https://www.kitakyu-u.ac.jp/421/>)、または公式インスタグラム「421lab.」(@421lab\_official)にて日々発信しています。ぜひ、ご覧ください。

フォローもお待ちしています。



公式Instagram



## 子ども食堂応援 プロジェクトについて

子ども食堂応援プロジェクトは、1年生から4年生の約80名が在籍し、北九州市内4拠点の子ども食堂に毎月参加しています。子どもたちと一緒に勉強や遊びを通じて交流しながら、安心できる居場所を提供しています。また、クリスマス会やハロウィンイベントなど、季節に合わせたイベント等も企画し、通常の活動だけではなく、常に子どもたちが楽しいと思ってもらえる、また参加したくなる企画は何か、日々検討しながら実施しています。

昨年度は、全プロジェクトが1年間の活動成果を報告する発表会で、私たちの活動が最優秀賞を受賞いたしました。今後も子どもたちが安心して過ごすことができる居場所づくりを行い、その場所が持つ重要性を内外に発信していきたいです。

日々の活動の様子は、公式インスタグラム「北九州市立大学 子ども食堂応援プロジェクト」(@kitaq.dining)にて詳しく紹介しています。ぜひ、そちらもご確認ください!!



公式Instagram



第29回

## 福岡ひびき経営者賞

福岡ひびき経営者賞は、平成6年1月に金庫創立70周年と「ひびしん同友会」が20周年を迎えたことを記念して設立されました。地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的としており、部門別に優れた成果を挙げた優良中小企業の経営者を顕彰するものです。各支店から推薦された企業37社のうち今回は6名の受賞者が決定しました。

業種：飲食業 代表取締役 林 和久氏	〔ソーシャルビジネス部門〕 業種：介護事業 代表取締役 藤原 洋子氏	有限会社 さくら館 業種：人形等小売業 代表取締役 田中 大士氏	〔地域社会貢献部門〕 有限会社 田中總本店 代表取締役社長 稻吉 研一氏	〔人事・労務管理部門〕 株式会社 日研稻吉 代表取締役 稲吉 研一氏	業種：精密金型 部品製造業 藤井 福吉氏	業種：金型製造・医療用 器具製造業 藤井 鶴元氏
--------------------------	---	---	---	---	----------------------------	--------------------------------

※写真前列左から  
2番目より順番

!!!!!!  
受賞者  
!!!!!!



第16回

## ひびしん俳句大賞

福岡ひびき信用金庫「ひびしん俳句大賞」は、広く地域社会の文化振興に寄与するため、文化活動の一環として設立されました。第16回ひびしん俳句大賞は、令和5年7月4日～令和5年9月5日の期間で応募を募り、令和5年11月20日に受賞作品の発表がありました。一般の部・小学生の部・中学生の部で表彰が行われました。

一般の部

### ひびしん俳句大賞

◆天職を天に返して朝寝かな  
八幡西区 古賀 嘉壽子

### ひびしん理事長賞

◆祖母の家お風呂上がりの紫蘇ジュース  
宮若市 今川 純愛  
◆帰省子の二合足したる夕餉かな  
小倉北区 篠原 陽子

-応募数-  
5,667名(5,904句)

内一般245名(482句)  
内小学生1,847名(1,847句)  
内中学生3,575名(3,575句)

◆バス停に異国語とぶや赤蜻蛉  
小倉南区 伊藤 加津子

◆秋風や生家を賣ると云う便り  
小倉北区 中尾 春枝



▲令和5年5月29日曜日 北九州市役所へ訪問した際の贈呈式の様子です

100周年  
記念事業

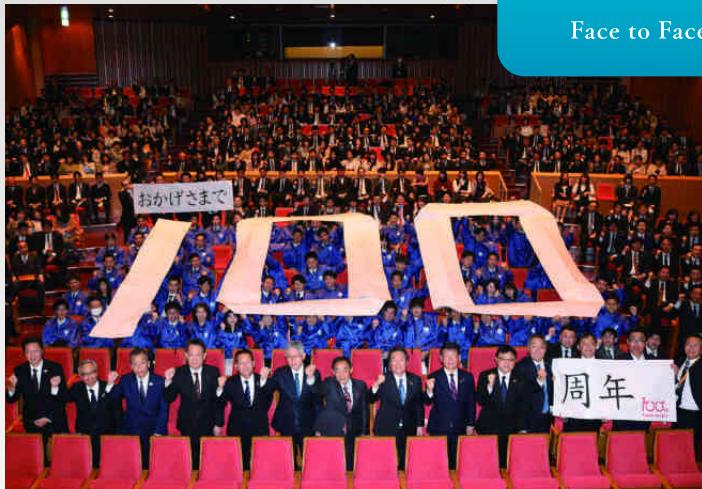
各市町村に  
テレビを  
贈呈しました

当金庫の創立100周年を記念し、地域貢献事業の一環として、店舗の所在する自治体の小・中学校（310校）に65型TVを寄贈しました。今回の寄贈が、未来を担う子供達のICT教育環境実現の一助となることを期待しています。また、子供達が成長し、社会で活躍することを心より楽しみにしております。

今後も未来に向けて、地域の皆さんと共に歩んでいきます。

## Hibiki Vision Project

Face to Face を超えた、その先へ ~Face to Face to Face~



100th  
Anniversary



福岡ひびき信用金庫では、2023年6月より「Hibiki Vision Project」が始動しています。本プロジェクト内で、10年後のあるべき姿を描く「Hibiki Vision」を策定していきます。プロジェクトメンバーは、次世代を担う35歳以下の若手職員8名です。永続的に事業活動を営む持続可能な「ひびしん」の実現に向け、目指す方向性や将来像を盛り込みます。本会議内で、新たな当金庫の役割として、Face to Faceを超えた、その先を意味する「Face to Face to Face」という言葉を創りました。この言葉には、当金庫が核となり、「人×人×人で、つながりの輪を広げていく」という想いが込められています。

今後も福岡ひびき信用金庫は、時代に柔軟に対応しながら、地域の皆さんに必要とされる金庫を創ってまいります。



わたしたちの街の魅力をキャッチ！

Photo : (株)久兵衛



福岡ひびき信用金庫

携帯・  
スマートフォンの  
方はコードを!  
情報満載、  
ホームページを  
ご覧ください。



<https://www.fukuokahibiki.co.jp/>

TEL:093-661-2414

**HBSC**

ひびしんキャピタル  
株式会社

〒805-8520  
福岡県北九州市  
八幡東区尾倉2丁目8-1  
TEL:093-663-8520



**421 Lab.**

Regional Symbiosis Education Center

北九州市立大学  
地域共生教育センター

〒802-8577  
北九州市小倉南区北方4丁目2番1号  
TEL:093-964-4114  
MAIL:info421@kitakyu-u.ac.jp

